

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成22年10月28日(2010.10.28)

【公開番号】特開2009-73062(P2009-73062A)

【公開日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2007-244494(P2007-244494)

【国際特許分類】

B 4 1 J 11/70 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 11/70

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月9日(2010.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

連続した連続媒体を供給する供給部と、
前記連続媒体に画像記録を行う記録部と、
前記記録部で画像記録された前記連続媒体を搬送方向と直交する方向に裁断するカッタ部と、
前記カッタ部で裁断されたシート状記録媒体を排出する排出部と、を備え、
前記排出部は、
前記シート状記録媒体を収納する収納トレイと、
前記カッタ部より重力方向下方に配置され、前記シート状記録媒体をニップして前記収納トレイに向けて送る排出ローラ対と、を有し、
前記カッタ部における前記連続媒体を裁断する裁断位置から前記排出ローラにおける前記シート状記録媒体をニップするニップ位置までの搬送経路長が、前記シート状記録媒体の搬送方向における長さより長い、ことを特徴とする画像記録装置。

【請求項 2】

前記排出ローラ対は、前記カッタ部に搬送される前記連続媒体の搬送速度より速い搬送速度で前記シート状記録媒体を前記収納トレイに向けて送ることを特徴とする請求項 1 に記載の画像記録装置。

【請求項 3】

前記排出ローラ対は、前記カッタ部から前記収納トレイまでの搬送経路中に少なくとも第 1 の排出ローラ対と、前記第 1 の排出ローラ対より搬送方向下流に設けられた第 2 の排出ローラ対とを有し、前記カッタ部によって裁断された前記シート状記録媒体の搬送方向における長さに応じて少なくとも前記第 1 の排出ローラ対のニップを解除することで、前記カッタ部における前記連続媒体を裁断する裁断位置から前記排出ローラにおける前記シート状記録媒体をニップするニップ位置までの前記搬送経路長を可変する特徴とする請求項 1、又は 2 に記載の画像記録装置。

【請求項 4】

前記排出ローラ対を前記カッタ部から前記収納トレイまでの搬送経路中に複数設け、前記カッタ部によって裁断された前記シート状記録媒体の搬送方向における長さに応じて上流に設けられた前記排出ローラから順次ニップを解除することで、前記カッタ部における

前記連続媒体を裁断する裁断位置から前記排出ローラにおける前記シート状記録媒体をニップするニップ位置までの前記搬送経路長を可変することを特徴とする請求項1、又は2に記載の画像記録装置。

【請求項5】

前記排出ローラ対は、前記カッタ部によって裁断された前記シート状記録媒体の搬送方向における長さに応じて配置位置を変えることで、前記カッタ部における前記連続媒体を裁断する裁断位置から前記排出ローラにおける前記シート状記録媒体をニップするニップ位置までの前記搬送経路長を可変する特徴とする請求項1、又は2に記載の画像記録装置。

【請求項6】

連続した連続媒体を供給する供給部と、

前記連続媒体に画像記録を行う記録部と、

前記記録部で画像記録された前記連続媒体を搬送方向と直交する方向に裁断するカッタ刃を有するカッタ部と、

前記カッタ部で裁断されたシート状記録媒体をニップして下流へと搬送するローラ対と、を備え、

前記ローラ対は、前記カッタ部より重力方向下方、且つ前記カッタ部の前記カッタ刃が前記連続媒体を裁断する裁断位置にある時に前記連続媒体の搬送方向における先端をニップしない位置に配置されていることを特徴とする画像記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明の画像記録装置は、連続した連続媒体を供給する供給部と、前記連続媒体に画像記録を行う記録部と、前記記録部で画像記録された前記連続媒体を搬送方向と直交する方向に裁断するカッタ部と、前記カッタ部で裁断されたシート状記録媒体を排出する排出部と、を備え、前記排出部は、前記シート状記録媒体を収納する収納トレイと、前記カッタ部より重力方向下方に配置され、前記シート状記録媒体をニップして前記収納トレイに向けて送る排出ローラ対と、を有し、前記カッタ部における前記連続媒体を裁断する裁断位置から前記排出ローラにおける前記シート状記録媒体をニップするニップ位置までの搬送経路長が、前記シート状記録媒体の搬送方向における長さより長い、ことを特徴とする。また、本発明の画像記録装置は、連続した連続媒体を供給する供給部と、前記連続媒体に画像記録を行う記録部と、前記記録部で画像記録された前記連続媒体を搬送方向と直交する方向に裁断するカッタ刃を有するカッタ部と、前記カッタ部で裁断されたシート状記録媒体をニップして下流へと搬送するローラ対と、を備え、前記ローラ対は、前記カッタ部より重力方向下方、且つ前記カッタ部の前記カッタ刃が前記連続媒体を裁断する裁断位置にある時に前記連続媒体の搬送方向における先端をニップしない位置に配置されていることを特徴とする。